

1. 件名：1相開放故障事象等に関する原子力エネルギー協議会との面談

2. 日時：令和4年6月6日（月）14：00～15：00

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁	技術基盤グループ	技術基盤課	遠山課長、佐々木企画調整官、照井係長、篠田係員
		システム安全研究部門	池田技術研究調査官、皆川技術研究調査官
	原子力規制部	原子力規制企画課	片岡専門職
	検査グループ	専門検査部門	今瀬原子力専門検査官

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 設備技術グループ 副長

関西電力株式会社 原子力事業本部 保全計画グループ マネジャー、他1名

原子力エネルギー協議会 副長

（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨：

- ATENA より、1相開放故障事象自動検知システムの実機検証結果について、配付資料に基づきこれまでの国内における試運用・現地検証の結果と今後各社での設置に向けたスケジュール等について説明があった。
- 規制庁より、1相開放故障事象に対する国内原子力発電所等の対応に係る担当者レベルでの技術的意見交換に係る会合の開催に向け、説明を充実するよう求めた。
- 規制庁より、国内の原子力発電所における蓄電池の劣化に関する調査について、配布資料に基づき調査事項を説明し、協力を依頼した。
- ATENA より、上記について対応する旨、発言があった。

6. 配布資料：

- 資料1 1相開放故障事象（OPC）自動検知システムの実機検証結果について
- 資料2 原子力発電所における蓄電池の劣化に関する国際調査結果（案）（第53回技術情報検討会（令和4年5月26日）資料53-2-5）  
<https://www.nsr.go.jp/data/000391552.pdf>